

農林水産省登録
第23594号



殺菌剤分類 U13、9

うどんこ病に!
まかせて安心!

トマト



バラ



かぼちゃ



いちご



きゅうり



メロン



なす



すいか



フルチアニル・メパニピリム水和剤

ショウチノスケ®

殺菌剤

フロアブル 250ml入

ショウチノスケ

殺菌剤 フロアブル

有効成分	フルチアニル・・・1.8% メバニピリム・・・20.0%
毒物及び劇物取締法	普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
有効年限	4年
包装	250ml×20本(ケース)

特長

- 2成分の混合により各作物のうどんこ病に対して高い効果を示します。
- フルチアニルの作用により予防効果に優れ、また病斑拡大抑制作用、分生子形成および分生子遊離阻害作用により2次感染(病気の拡大)を遮断します。
- メバニピリムの作用により発芽管の伸長や付着器の形成を阻害します。
- 既存剤に感受性の低下したうどんこ病菌に対しても安定した効果を発揮します。また作用点の異なる成分を含有することにより、薬剤耐性うどんこ病菌発達のリスクを抑えます。
- 残効性に優れることから、1シーズン中のうどんこ病防除回数の低減が期待できます。
- 優れた浸達性を有し、葉の表裏の病害を防除します。
- 有用昆虫や天敵に対する影響が小さく、IPM体系(総合的病害虫管理)に有用な資材として使用できます。

■ 適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(10a当り)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルチアニルを含む農薬の総使用回数	メバニピリムを含む農薬の総使用回数			
メロン すいか ピーマン	うどんこ病	2000	100~300ℓ	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内	4回以内			
かぼちゃ		32	1.6ℓ						無人航空機による散布		
きゅうり トマト ミニトマト	うどんこ病 灰色かび病	2000	100~300ℓ			2000			100~300ℓ	散布	3回以内
なす	うどんこ病 灰色かび病	66	10ℓ								
いちご	うどんこ病 灰色かび病	2000	100~300ℓ			収穫7日前まで			散布	2回以内	5回以内
パセリ	うどんこ病					発病前~ 発病初期					
花き類・ 観葉植物 樹木類	うどんこ病			200~700ℓ							

■ 効果発現(作用特性)

散布したのに病斑が残っているけど大丈夫?

心配ありません。

これは、本剤のうどんこ病菌に対する作用が菌糸や分生子を直接破壊するものではないためです。

病斑は広がりにくいです。

“病斑拡大抑制作用”や“分生子形成および分生子遊離阻害作用”で病気の拡大を遮断します。

うどんこ病菌は栄養を吸収できず、“病斑の拡大”や“分生子の形成と遊離”ができなくなります。

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十分に散布してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ① 散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 散布に当たっては散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- ハウス等の常温煙霧機として使用する場合は下記の注意事項を守ってください。
 - ① 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用にあたっては、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
 - ② 煙霧が直接作物体に当たると汚れが生じるおそれがあるので、施設上部に噴頭部を設置するなど、煙霧が作物体に直接当たらないようにしてください。
 - ③ 作業は出来るだけ夕方に行い、終了後は6時間以上密閉してください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に始めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
 - 皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意し、付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
 - 常温煙霧中はハウス内へ入らないでください。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室してください。
 - 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
 - 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さず、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
 - 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で子供の手の届かない場所に密栓して保管してください。
- 使用前にはラベルをよく読んでください。
 - ラベルの記載以外には使用しないでください。
 - 防除日誌を記載しましょう。
 - 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
 - 空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

※この資料は2024年8月現在の知見に基づき作成したものです。

取扱い

OAT アグリオ株式会社
 OATs <https://www.oat-agrio.co.jp/>
 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

コールセンター: ☎0120-210-928 (9:00~12:00, 13:00~17:00 土・日・祝日をのぞく)